



# 諏訪湖通信64号

令和5年10月20日号 発行: 諏訪湖創生ビジョン推進会議



## 「諏訪湖DEウオーク」PRイベント(諏訪市)を行いました

9月29日早朝、諏訪市、県諏訪地域振興局職員合計12人で諏訪湖畔(ヨットハーバーから原田泰治美術館までの往復約2km)をウォーキングしました。日中は25℃を超える夏日でしたが、朝は18℃と運動するには快適で、諏訪湖の風景とあわせて爽やかな風を感じながらウォーキングすることができました。金子諏訪市長からは「多くの人々の協力があり、諏訪湖はきれいになり親しみやすくなってきている。でももっときれいにすることができる」とさらなる期待を寄せ、宮原諏訪地域振興局長は「諏訪湖を眺めながら気軽に運動できる環境がある諏訪地域の皆さんはうらやましい」と諏訪湖の魅力を改めて実感していました。当たり前のようにある諏訪湖に感謝しつつ、誰もが訪れたい諏訪湖の実現に向けて、諏訪湖を活かし、守る活動を継続する大切さを再認識しました。



(ウォーキングの様子)



(諏訪湖をバックにポーズ)

## 「第32回全国市町村交流レガッタ下諏訪大会」に諏訪湖創生ビジョン関係のブースを出展しました

9月30日～10月1日の2日間標記大会が行われ、下諏訪ローイングパークでは、全国26市町村から111組のクルーがエントリーし、交流を深めながら息を合わせてオールを力強く漕ぎ、白熱したレガッタ競技が行われました。



(スタート直前の様子)

赤砂崎公園多目的広場では物産・飲食ブースも設置され、地域住民、選手も含めて1000人を超える人で諏訪湖畔が賑わいました。諏訪湖創生ビジョン関連のブースも「諏訪湖浄化の取組紹介」として設置し、諏訪湖の水質の歴史、ヒシ繁茂状況とその対策などのパネル展示を行いました。隣では構成員である和限の中村さんがヒシから作った堆肥を配布しており、地域循環の話も関連づけて紹介することができました。幸いにもブース場所が会場内を移動するスマートカートの乗り場横であったことから、待ち時間を利用して多くの来場者の方に関心をもっていただけました。ブースに訪れた方からは「諏訪湖での取組を参考に地元でもやってみたい」「諏訪湖には毎年来ているが、ごみが少なく感心している」などの声もお聞きし、皆さんの日頃の活動が全国から訪れた人々にも伝わっていると感じました。

(ブース出展の様子、写真右側は県企業局所有の燃料電池自動車の展示)



## 「諏訪湖の日フォーラム2023」を開催しました!

10月1日「諏訪湖の日」、諏訪湖畔にあるホテル紅やにて「諏訪湖の日フォーラム2023」を開催しました。令和元年に「諏訪湖の日」を制定し、キックオフイベントを開催して以降、新型コロナウイルス感染拡大の影響もあってこのフォーラムを会場で開催できるのは初めてとなります。当日は会場に130名近くの方にご来場いただき、ライブ配信視聴者数とあわせて150名の参加者が諏訪湖を楽しく学びました。開会のあいさつでは沖野会長から「若い方が諏訪湖をどう見て、どう考えているのか、いろんな立場から諏訪湖を見つめることは大事なこと」との挨拶がありました。



(会場の様子)



(高村さんによる講演)

第1部では、来年4月に開所予定の諏訪湖環境研究センター(仮称)センター長に内定した高村典子さんから「生き物の多様性が湖を元気にする」をテーマに、専門的な話を噛み砕いてご講演いただきました。

人間の経済活動の影響で生き物が絶滅の危機に直面していること、私たちの生活は生物多様性の上に成り立っていることを学びました。

第2部は2人の講師の方にフォーラムを盛り上げていただきました。まずは(一社)炭素回収技術研究機構の村木風海さんから、地球温暖化の影響が諏訪湖にもおよんでいること、今すぐに地球温暖化を止めるための行動をとらないと取り返しがつかないなど、改めて会場の皆さんに脱炭素社会に向けた行動を促すお話がありました。村木さんの夢は二酸化炭素の回収・再利用技術確立させて地球温暖化を止め、二酸化炭素が豊富にある火星で暮らす(火星になる)ことだそうです。



(村木さんによる講演)

続いて「きらきら管理栄養士」のとういんくる星美さんによるサイエンスショー。会場は明るい雰囲気になりました。まずは煙の輪っかを発射する空気砲で、会場みんなの心は驚嘆にさせられました。さらに、諏訪湖に関する知識を実験やクイズをまじえながら楽しく、面白く、分かりやすく教えていただきました。星美さんは諏訪湖について大変勉強してくださっていて、本当に感心しました。

ご参加いただいた皆様のお陰で楽しいフォーラムにすることができました。本当にありがとうございました。

(左から宮原局長、とういんくる星美さん、沖野会長)



諏訪湖創生ビジョン推進会議は、「人と生き物が共存し誰もが訪れたい諏訪湖」の実現を目指し取り組みます。  
事務局: 諏訪地域振興局企画振興課 TEL: 0266-57-2901